

4 社会教育の充実

基本目標2 自ら学び、学びにより人と人とがつながり、まちづくりに寄与する教育の推進

個人や地域が抱える課題やニーズが多様化、複雑化する状況を踏まえ、関係機関と連携を密にし、現代的課題や社会的課題に対応した学習機会を充実するとともに、学習した成果を広く活用する仕組みを整え、地域の絆を大切にしたまちづくりを進めます。

【令和4年度当初予算の主な事業】

(1) 地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくり

○ コミュニティ・スクールの段階的導入（学校教育振興一般事業・地域学校協働活動事業）

48万6千円（昨年度：24万6千円）

コミュニティ・スクールの拡充に向け、学校運営協議会未設置校の課題や今後の学校運営等について、検討し、学校運営協議会の設置を行います。

○ 地域学校協働活動の推進（地域学校協働活動事業）

1,620万5千円（昨年度：1,629万2千円）

幅広い層の地域住民の参画を得て、学校を核とした地域づくりを進めるため、地域学校協働本部の活動を推進します。

○ 佐伯高等学校の魅力化支援（中山間地域振興事業）

1,824万8千円（昨年度：1,217万8千円）

県立佐伯高等学校の存続に向けて、同校の魅力発信、公営塾の開催、下宿や遠距離通学にかかる経費の一部を補助します。

(2) 人づくりとまちづくり活動の推進

○ 吉和地域小さな拠点の整備

（吉和支所複合施設整備事業）6億5,676万6千円（昨年度：7億5,053万9千円）

債務負担行為 R5 3,768万3千円

債務負担行為 R5～R7 8,900万円

（中山間地域振興備事業）

380万6千円

暮らし続けられる吉和地域の実現に向け、住民と来訪者とのふれあいと交流促進の拠点として、吉和支所、吉和ふれあい交流センター及び吉和歴史民俗資料館からなる複合施設を建設するとともに、住民主体の地域経営の仕組みづくりを支援します。

○ 筏津地区公共施設の再編（筏津地区公共施設再編事業）

9億8,621万1千円（昨年度：2億459万3千円）

大野筏津地区公共施設を再編し、子育て、健康づくり、交流などの機能を備えた複合施設の整備を進めます。（R5春 供用開始予定）

○ **佐方会館などの再編整備（佐方会館整備事業）**

2 億 1,480 万 8 千円（昨年度：1,631 万 9 千円）

市民が安心して利用できるよう、人権啓発などを推進する佐方会館及びふれあいプラザの機能を集約・再編し、現ふれあいプラザを新佐方会館として整備します。

○ **食育の推進（学校教育振興一般事業・大野学校給食センター管理運営事業）**

141 万 5 千円（昨年度：164 万 4 千円）

大野学校給食センターを会場とする学校給食フェスタの開催や小・中学校において活用する食育教材の制作を行います。

また、食育啓発リーフレット作成、食育キャラクター活用、親子給食調理体験、未就学児親子給食試食会、食育講座、施設見学・試食会等を実施します。

○ **市民センターリニューアル事業**

1,651 万円（昨年度：9,706 万 4 千円）

四季が丘市民センター・地御前市民センターのエレベーター設置及びトイレ等の改修工事実施設計や、玖島ふれあいセンターのトイレ等の改修工事実施設計を行います。

○ **図書館管理運営事業**

1,188 万円

大野筏津地区に新しく整備する大野図書館では、施設内のどこでも本を読める環境を整えるため、不正持ち出し防止用ＩＣシステムを導入します。